

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第24週の発生動向

### □ 全数報告の感染症 (24週までに新たに届出のあったもの)

1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 5 例。3 類感染症：報告なし。  
4 類感染症：日本紅斑熱 1 例。5 類感染症：侵襲性肺炎球菌感染症 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	40歳代	女	無症状病原体保有者	—
			50歳代	女	無症状病原体保有者	—
			60歳代	女	無症状病原体保有者	—
			90歳代	男	肺結核	発熱、血痰
		延岡	20歳代	男	無症状病原体保有者	—
4類	日本紅斑熱	日南	80歳代	女	—	発熱、頭痛、刺し口、発疹、DIC、肝機能異常
5類	侵襲性肺炎球菌感染症	宮崎市	70歳代	男	—	発熱、菌血症

### □ 定点把握の対象となる 5 類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 296 人(定点当たり 8.5)で、前週比 97%とほぼ横ばいであった。なお、前週に比べ増加した主な疾患は感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎であった。

#### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

##### 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

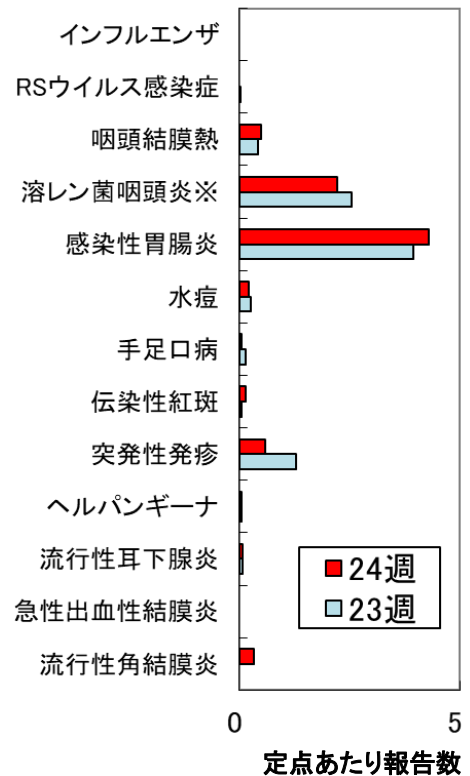
報告数は 80 人(2.2)で、前週比 87%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(3.1)の約 0.7 倍であった。日南(9.3)、宮崎市、延岡(2.8)保健所からの報告が多く、年齢群別は 3~5 歳が全体の約 4 割を占めた。

##### 【感染性胃腸炎】

報告数は 155 人(4.3)で、前週比 109%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(8.3)の約 0.5 倍であった。中央(13.0)、小林(7.7)、日向(6.5)保健所からの報告が多く、年齢群別は 1~3 歳が全体の約 4 割を占めた。

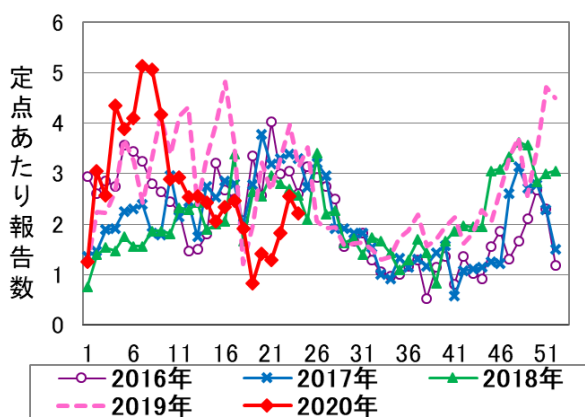
\* 過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均

### 《前週との比較》

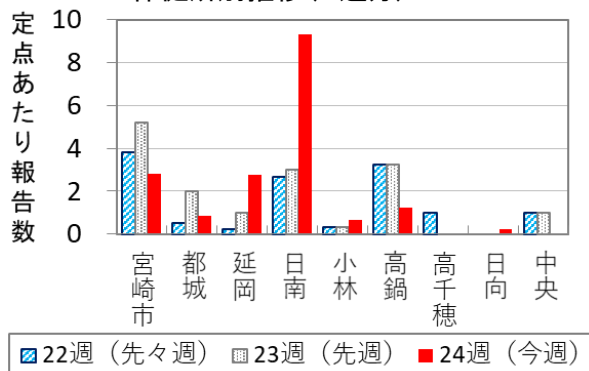


※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

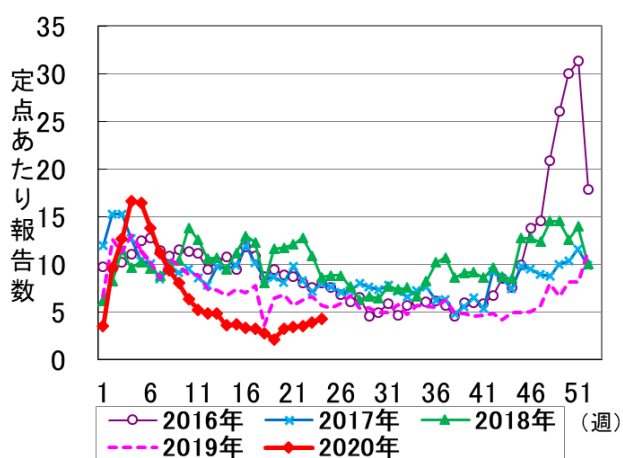
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 発生状況



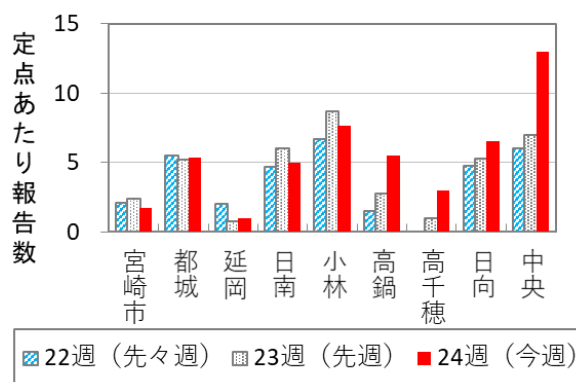
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 保健所別推移(3週分)



感染性胃腸炎 発生状況



感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(9.3)
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

\*流行警報レベル開始基準値\*

・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8)

## 🇯🇵 全国 2020 年第 23 週の発生動向

### □ 全数報告の感染症（全国第 23 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	311 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	39 例				
4類感染症	E 型肝炎	9 例	A 型肝炎	3 例	回帰熱	1 例
	重症熱性血小板減少症候群	1 例	つつが虫病	6 例	日本紅斑熱	9 例
	ライム病	1 例	レジオネラ症	26 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	3 例	ウイルス性肝炎	3 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	21 例
	急性脳炎	5 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	12 例
	後天性免疫不全症候群	9 例	侵襲性肺炎球菌感染症	16 例	水痘（入院例）	1 例
	梅毒	79 例	播種性クリプトコックス症	2 例	破傷風	1 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	4 例	百日咳	17 例	風しん	1 例

※新型コロナウイルス感染症の全国の報告数について、現在、発生届の報告を新システム（新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム（HER-SYS））へ移行中のため、移行が終了するまで掲載を控えさせていただきます。

### □ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 119% と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は、咽頭結膜熱、手足口病及びヘルパンギーナで、減少した主な疾患は伝染性紅斑であった。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 2,218 人(0.7)で前週比 113% と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\* (3.1) の約 0.2 倍であった。鳥取県(3.2)、岩手県、宮崎県(2.6)からの報告が多く、年齢群別では 3～5 歳が全体の約 4 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 4,877 人(1.6)で前週比 119% と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\* (6.5) の約 0.2 倍であった。宮崎県(3.9)、大分県(3.8)、鹿児島県(3.6)からの報告が多く、年齢群別では 1～3 歳が全体の約 3 割を占めた。

\* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均

## 月報告対象疾患の発生動向 <2020年5月>

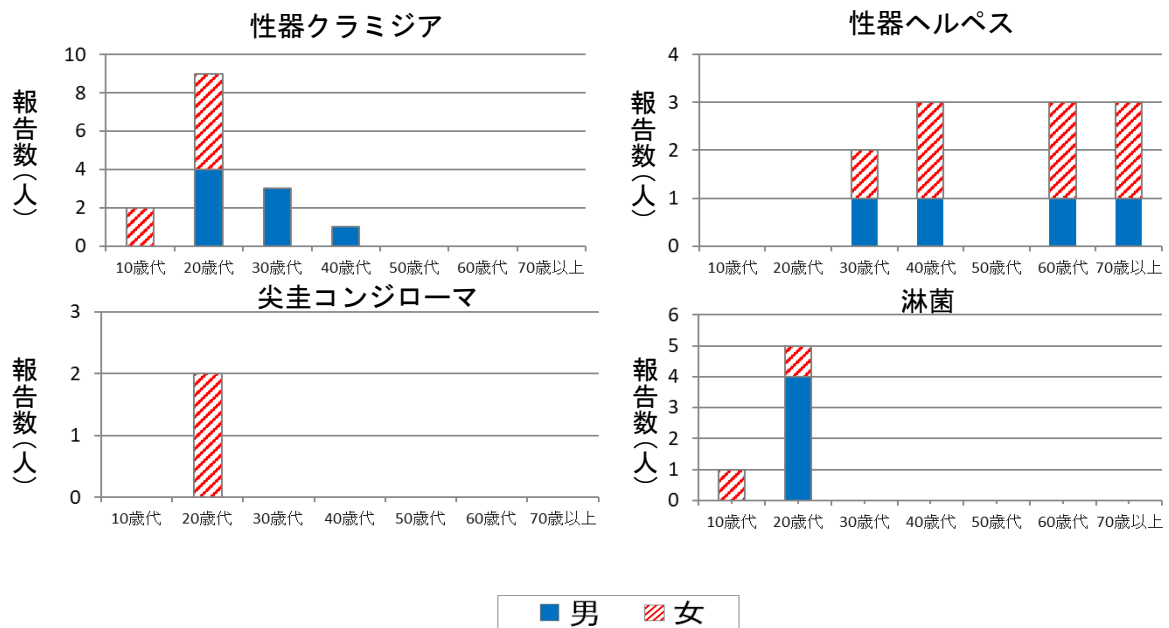
### □性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は34人(2.6)で、前月比74%と減少した。また、昨年5月(2.2)の117%であった。

《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数15人(1.2)で、前月の約0.6倍、昨年5月の約0.7倍であった。  
20歳代が全体の6割を占めた。(男性8人・女性7人)
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数11人(0.85)で、前月の約1.2倍、昨年5月の約3.7倍であった。(男性4人・女性7人)
- 尖圭コンジローマ：報告数2人(0.15)で、前月の約0.7倍、昨年5月の2倍であった。(女性2人)
- 淋菌感染症：報告数6人(0.46)で前月の約0.7倍、昨年5月の1.5倍であった。  
(男性4人、女性2人)



【全国】 定点医療機関総数：982

定点医療機関からの報告総数は3,748人(3.8)で、前月比95%とほぼ横ばいであった。疾患別報告数は、性器クラミジア感染症2,168人(2.2)で前月比99%、性器ヘルペスウイルス感染症605人(0.62)で前月比82%、尖圭コンジローマ434人(0.44)で前月比102%、淋菌感染症541人(0.55)で前月比92%であった。

### □薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は15人(2.1)で、前月比136%と増加した。また、昨年5月(2.6)の83%であった。

《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数14人(2.0)で、前月の約1.3倍、昨年5月の約0.8倍であった。70歳以上が全体の約6割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告数1人(0.14)で、年齢は0～4歳であった。  
(前月及び前年報告なし)
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告なし。

【全国】 定点医療機関総数：479

定点医療機関からの報告総数は1,210人(2.6)で、前月比103%とほぼ横ばいであった。疾患別報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症1,152人(2.4)で前月比104%、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症52人(0.11)で前月比79%、薬剤耐性緑膿菌感染症6人(0.01)で前月比100%であった。

## 宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2020年 第24週(06月08日～06月14日)

疾病名		第23週	第24週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	1										
	定点当り	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	15	18	8	6	2			1		1	
	定点当り	0.42	0.50	0.80	1.00	0.50	0.00	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	92	80	28	5	11	28	2	5		1	
	定点当り	2.56	2.22	2.80	0.83	2.75	9.33	0.67	1.25	0.00	0.25	0.00
感染性胃腸炎	報告数	142	155	17	32	4	15	23	22	3	26	13
	定点当り	3.94	4.31	1.70	5.33	1.00	5.00	7.67	5.50	3.00	6.50	13.00
水痘	報告数	9	8	2	5						1	
	定点当り	0.25	0.22	0.20	0.83	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
手足口病	報告数	5	2				1				1	
	定点当り	0.14	0.06	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
伝染性紅斑	報告数	2	5	1	2				1		1	
	定点当り	0.06	0.14	0.10	0.33	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00
突発性発しん	報告数	46	21	5	5	3	2	1	3		2	
	定点当り	1.28	0.58	0.50	0.83	0.75	0.67	0.33	0.75	0.00	0.50	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	2	2								2	
	定点当り	0.06	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	3	3	1	1	1						
	定点当り	0.08	0.08	0.10	0.17	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数		2	2								
	定点当り	0.00	0.33	0.67	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

## ●全数把握対象疾患累積報告数(2020年第1週～24週)

2類感染症	結核	79例(5)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6例		
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	2例
	つつが虫病	7例	日本紅斑熱	3例(1)
5類感染症	アメーバ赤痢	5例	ウイルス性肝炎	1例
	急性脳炎	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2例	侵襲性肺炎球菌感染症	9例(1)
	梅毒	5例	播種性クリプトコックス症	1例
	百日咳	37例	破傷風	2例
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	17例		

( )内は今週届出分、再掲